



FUJI MEDIA HOLDINGS REPORT

第83期 報告書

2023年4月1日 ▶ 2024年3月31日

証券コード：4676



代表取締役会長

嘉納 修治

代表取締役社長

金光 修

株主の皆様には平素より格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期はメディア・コンテンツ事業でグループ各社による配信やコンテンツを軸としたビジネスが伸長し収益構造の進化がみられるとともに、都市開発・観光事業ではさらなる収益拡大が進み、グループの業績に大きく寄与しました。

当社は引き続き中期グループビジョンのもと、視聴者・ユーザーの皆様に向けてコンテンツのラインナップを充実させていくのと併せて、様々なメディアや販路を通じてコンテンツやサービスの領域を拡げ、ビジネス圏の拡張を図ることで、グループ事業の持続的な成長を目指してまいります。

今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

金光修社長メッセージ

🌟 2024年3月期の業績概要について

通期の連結業績は、連結売上高が前期比5.8%増の5,664億43百万円、連結営業利益が前期比6.7%増の335億19百万円で、増収増益となりました。

メディア・コンテンツ事業で、(株)フジテレビジョンは、TVer等の広告付き無料配信（AVOD）の再生数・ユニークブラウザ数・視聴時間が2年連続の3冠を達成し、配信広告収入は前年比で大幅な増収となりました。有料配信の「FOD」も会員数が順調に増加しており、配信関連ビジネスは一段と伸長しています。また、ヒット作が続いた映画事業や、「アレグリアー新たなる光一」が大盛況となったイベント事業などコンテンツ・ビジネスが業績を押し上げました。グループ各社も豊富なコンテンツを活用し収益を拡大させ、(株)フジパシフィックミュージックなどが過去最高の売上・営業利益を記録したほか、

(株)ビーエスフジは放送収入やイベント収入が増加し最高益となりました。一方で、地上波テレビ広告収入の減少や通販事業でのリビング商材等の伸び悩みがあり、セグメント全体では増収ながら減益となりました。

都市開発・観光事業は、(株)サンケイビルが保有物件の売却や賃貸利益の好調が寄与し最高益となったほか、(株)グランビスタホテル&リゾートが旅行需要の本格的な回復を受け主力のホテル事業を中心に大きく業績を伸ばし、セグメント全体で増収増益となりました。

🌟 中期グループビジョンによる成長戦略を推進

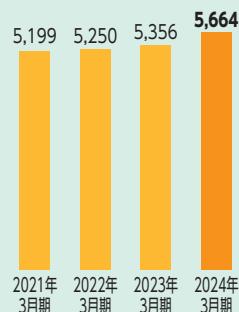
当社は、2023年5月に公表した「“拡がる”フジ・メディア・ホールディングス中期グループビジョン2023」による成長戦略を加速してまいります。

メディア・コンテンツ事業では、視聴率向上や新たなセールス手法等により地上波放送やBS放送の広告媒体としての価値向上を図るとともに、ヒットコンテンツ創出に向けた制作環境の整備や知的財産権（IP）の開発・

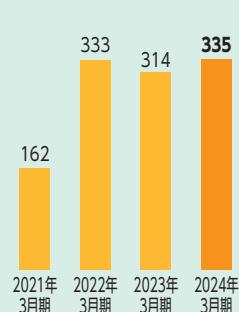
業績のポイント

- 売上高は、メディア・コンテンツ事業、都市開発・観光事業がともに増収となり、全体で増収。
- 営業利益は、メディア・コンテンツ事業が減益、都市開発・観光事業が増益となり、全体で増益。
- 経常利益は増益、親会社株主に帰属する当期純利益は減益。

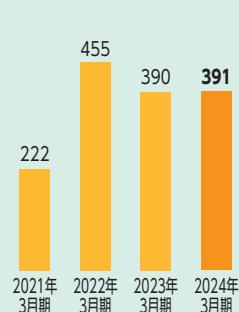
売上高 (単位: 億円)



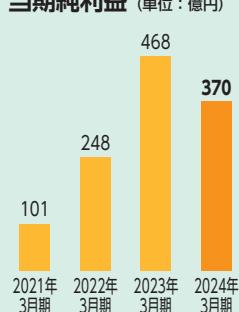
営業利益 (単位: 億円)



経常利益 (単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位: 億円)



財務情報の詳細は、当社ホームページの投資家情報をご覧ください。

フジ・メディア・ホールディングス 投資家情報

期末配当について

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、認定放送持株会社体制のもと、業績に応じた成果を配分することを基本方針としております。以上を踏まえ、当期の期末配当は1株当たり24円(年間48円)とさせていただきます。

金光修社長メッセージ

取得を進めるなど、コンテンツ・ビジネス強化のための投資を拡大する方針です。また、配信関連ビジネスで一層の成長を図るとともに、新領域の開拓や海外展開を加速させながらビジネスチャンスを創出してまいります。

都市開発・観光事業では、一定の財務規律を保ちながら投資を拡充し、大規模な開発案件の発掘や新たなタイプのアセットの開拓も含めて事業規模を拡大していく考えです。観光事業では、本年6月の「神戸須磨シーワールド・神戸須磨シーワールドホテル」開業による収益拡大に加え、旺盛な国内およびインバウンド需要を取り込み、高い成長を目指してまいります。

資本政策では引き続き株主還元を重視し、安定的な配当の継続とともに資本効率の改善を目指します。本年4月からは、前期の実施額より50億円多い150億円を上限に自己株式の取得を実施中です。また、本年5月には

中期グループビジョンに基づく今後の方針として、利益拡大に向けた成長投資に加えその原資となる政策保有株式の縮減目標、継続的な自己株式取得の検討等について公表しました。今後も業績水準を高めながら最適な資産配分によりROEの向上を目指してまいります。

ESGへの取り組みでは、2023年11月に策定した「グループ人権方針」のもと、人権デューデリジェンスを推進するとともに、人権意識のさらなる向上を目指します。また、本年6月には取締役に対し譲渡制限付株式報酬制度を導入し、当社の持続的な企業価値向上と株主の皆様との価値共有を改めて図ることとするなど、引き続きコーポレート・ガバナンスの強化に努めてまいります。



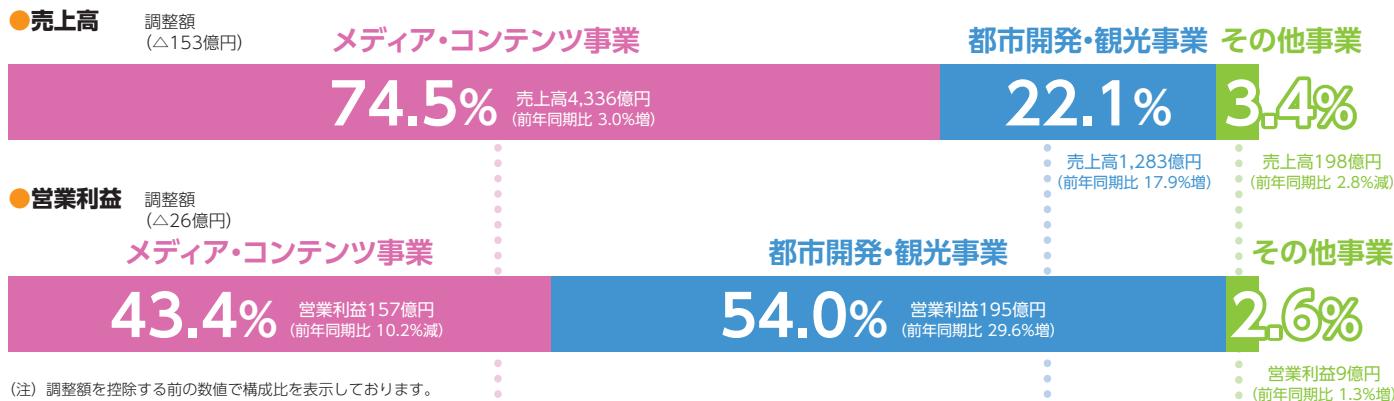
代表取締役社長

金光 修

(株)フジ・メディア・ホールディングスは、「メディア・コンテンツ」、「都市開発・観光」、「その他」の3つの事業セグメントで構成されています。グループ各社と連携して幅広い領域で事業を展開するとともに、文化・芸術を通じた社会貢献活動に取り組んでいます。

2024年3月期における3つの事業セグメントと主な事業会社の業績は以下の通りです。

当期のセグメント別売上高/営業利益構成比(%)



組織概略



主な子会社の業績 (単位:百万円)

	フジテレビジョン		BSフジ		PONYCANYON INC.		株式会社 DINOS CORPORATION		サンケイビル	
	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期	前期	当期
売上高	237,400	238,219	15,446	16,255	33,579	37,932	59,268	51,474	67,134	79,380
営業利益	7,677	5,433	2,753	3,162	1,217	1,504	60	△775	12,669	18,187

関連会社 (株)産業経済新聞社、(株)フジランド、日本映画放送(株) 他

CLOSE UP
クローズアップ

01

「神戸須磨シーワールド」ついに開業 シャチのパフォーマンスで海の迫力を体感!

サンケイビルとグランビスタホテル&リゾートが2年半の歳月を費やした「須磨海浜水族園・海浜公園再整備事業」がついに完了し、「神戸須磨シーワールド」と「神戸須磨シーワールドホテル」が6月1日、グランドオープンしました!

西日本唯一の壮大なシャチのパフォーマンスは、まるで海の王者たちが空中を舞うかのようで迫力満点です。さらに、ドルフィンスタジアム、ペンギンやウミガメなどを展示するロッキーライブや、浮遊感と神秘的なクラゲライブ、水量670tの大水槽で海洋生物が自然体で泳ぐ姿など、訪れる人々を魅了しています。開業直前の特別内覧会では、地元の神戸市民を招待した500枠に対し、なんと10万件、総数35万人以上の応募があり、多くの期待が寄せられました。

地域の魅力も存分に楽しめる「つながる」海浜リゾートパーク。海獣や海洋生物とのふれあいや楽しい体験を通じた感動や喜びだけでなく、海に息づく「いのちの大きさ」を感じる、貴重な機会を提供してまいります。



2年連続AVOD三冠!



視聴者が進んで見たい番組は フジテレビ!

CLOSE UP
クローズアップ

02



©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション



©ハルノ晴/双葉社 ©フジテレビジョン



©フジテレビジョン

AVOD(広告付き無料配信)でフジテレビは2年連続三冠を獲得しました。配信において重要とされている①再生数、②ユニークブラウザ数、③視聴時間の3指標すべてで民放トップの数値をマークし、再生数では昨年と比較して30%以上伸長。これは視聴者が「この番組が見たい!」と自ら選ぶ番組を、フジテレビがどの民放局よりも数多く制作していることが証明された形と言えます。

ジャンル別でみるとTVerアワード・ドラマ大賞を受賞した木曜劇場「あなたがしてくれなくても」を筆頭にドラマが最も視聴され、今年25周年を迎える大人気アニメ「ワンピース」等、多種多様な番組が安定して高再生数を獲得。音楽特番「FNS歌謡祭」のAVODにも初めて取り組み、大きな成果を挙げることができました。

フジテレビジョン

4年ぶりFNS27時間テレビが
生放送で大成功

2023年は、5月に新しいお笑いの大会「THE SECOND」が誕生、結成16年目以上の実力派漫才師によるトーナメント戦で、話題を呼びました。7月には4年ぶりに「FNS27時間テレビ」が復活し、MCが千鳥・かまいたち・ダイアンというフレッシュな顔ぶれで、コアターゲットを中心に、高視聴率を獲得しました。

9月には「W杯バレー」が開幕し、男子は快進撃でパリ五輪の切符を手にして、日本中が盛り上がりました。

話題作満載のラインナップで
今年も映画界をけん引!

劇場にコロナ以前と変わらぬ活気が戻ってきた2023年の映画界。上半期の「東京リベンジャーズ2 前後編」「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」のヒットに続き、大ヒットミステリドラマからの映画化となった「ミステリと言う勿れ」は興収48億円を記録し、2023年度の興行収入ランキングの邦画実写部門では3位にランクイン。

さらに、空前のブームを巻き起こした前作を超えるスケールでお届けした「翔んで埼玉〜琵琶湖より愛を込めて〜」は興収23.3億円と、今年もフジテレビは数多くの話題作を世に送り出しました。



©田村由美/小学館
©2023 フジテレビジョン
小学館 TopCoat 東宝 FNS27社



©2023映画
「翔んで埼玉」
製作委員会

PICK UP 木曜日ゴールデンと平日午後帯の改革が進行中

木曜日で新番組「ミュージックジェネレーション」と「かまいまち」が始まりました。また夕方の「Live Newsイット!」に青井実キャスターが就任し、お昼の「ぼかぼか」と併せて平日午後帯の改革を行っています。



PICK UP 三谷幸喜×長澤まさみ「スオミの話をしてよう」

脚本と監督を三谷幸喜が務める映画が9月13日(金)公開。5年ぶり待望の最新作は、長澤まさみ演じるスオミが忽然と姿を消した豪邸で繰り広げられるミステリー・コメディ!



©2024「スオミの話をしてよう」製作委員会

チケット イベント
フジテレビ開局65周年の
大型イベントが大盛況!

シルク・ドゥ・ソレイユ5年ぶりの日本公演最新作「ダイハツアレグリア-新たなる光-」は東京と大阪公演あわせて約85万人を動員、多くのお客様に感動をお届けすることができました。フジテレビ開局65周年事業「モネ 連作の情景」は、幅広い年齢層のお客様からの注目度が高く46万人超を動員したほか「めざましテレビ30周年フェス」は全国8カ所で大盛況となりました。ミュージカル「のだめカンタービレ」「20世紀号に乗って」なども大盛況のうちに幕を閉じました。

FOD会員数は順調に増加!
新エンタメニュースサイト「めざましmedia」をスタート

配信事業について、FODは2023年2月にFODチャンネル for prime videoのサービスをスタート。自社運営のFODと合わせ順調に会員数が増加しており、2023年オリコン顧客満足度®調査「定額制動画配信」ランキング「国内ドラマ」「邦画」の2部門で1位を獲得。今後もスポーツなどのライブ配信やオリジナル作品、アジアドラマの独占コンテンツなどラインナップをより一層充実させてまいります。

また、ニュース事業では新たにエンタメニュースサイト「めざましmedia」を2024年2月より開始。2ヶ月目となる3月の月間PVが1000万PVを突破する好調なスタートを切っています。



PICK UP この夏、「昆虫」をテーマにした特別展に注目!

昆虫をテーマにした国立科学博物館の特別展「昆虫MANIAC」、ビートルズ絶頂期の記録をポール・マッカートニー自身が撮影した未公開プライベート写真を展示する写真展が7月開幕!



PICK UP 「喧嘩独学」ほか人気アニメタイトルを続々ラインナップ

アニメ事業では21年22年LINEマンガ年間ランキング(男性)1位の「喧嘩独学」をはじめ「うる星やつら」「るろうに剣心 -明治剣客浪漫譚-」などの人気テレビアニメや新作劇場アニメを続々とお送りしてまいります。



©PTJ cartoon company・金正賢/LDF・喧嘩独学製作委員会

サンケイビル

ホテルの売却や賃貸物件の稼働率上昇で増収増益

ホテルやオフィスビル、物流施設などの売却に加え、「アロフト東京銀座」や「本町サンケイビル」、「S-LINKS渋谷」などの稼働率上昇、分譲マンション「ルフォン松戸北小金」の販売、観光需要の回復したホテルリゾート事業が業績に寄与しました。さらに昨年12月に開業した全室スイートルーム仕様のホテルコンドミニアム・ホテルレジデンス「BLISSTIA箱根仙石原」が全戸完売したことなども奏功し、増収増益（過去最高益）となりました。



BLISSTIA箱根仙石原

PICK UP 学生レジデンス「ルフォンエチュード」が竣工

ルフォンシリーズの新ブランドから「ルフォンエチュード金町」他2棟が竣工しました。明るく開放感のあるカフェテリアを設け、入居する学生の暮らしやすさを大切にしています。



「ルフォンエチュード金町」カフェテリア

BSフジ

多彩なジャンルでチャレンジングな特番編成

タイム、イベント収入が好調、費用の効率的な運用もあり、増収増益となりました。深堀報道で定評の「プライムニュース」も好調でYouTube登録者も13万人を超えました。また俳優 杏がイギリスに足を運び、「バンクシー」の魅力に迫る『杏が見た! “バンクシー”の世界と英国グラフィティ・アートの旅』。そして、巨人・坂本選手をはじめ「88年世代」の同級生5人が1泊2日の旅をし、普段聞けないオフトークを展開した『実況解説野球旅』など、バラエティに富んだ大型特別番組編成が好評を博しました。



「杏が見た! “バンクシー”の世界と英国グラフィティ・アートの旅」

PICK UP 音楽愛溢れる内容が大反響! 音楽特番「歌う」

BSフジが積み上げてきた音楽特番の集大成として、特番「歌う〜ずっと好きだった曲〜」を放送。中島みゆき・KAN・坂本龍一等をリスペクトした内容が話題となりました。



「歌う〜ずっと好きだった曲〜」

GRANVISTA HOTELS & RESORTS

旅行需要の急速な回復でレジャー・ホテル事業が好調

新型コロナウイルス感染症5類移行後は旅行需要の高まりに加え、訪日観光客の急速な回復も後押しとなり、レジャー・ホテル事業が堅調に推移。地域イベントも再開され、コロナ禍前同水準規模となるさっぽろ雪まつりの開催により、札幌グランドホテルや札幌パークホテルの客室平均単価も上昇。増収増益に寄与しました。札幌パークホテルでは昨秋に調理スタッフのフランス研修を実施し、パリで学んだ技術と北海道食材の良さを活かした特別賞味会を3月に開催しました。今後も地域一番館を目指し、様々なイベントを開催いたします。



札幌パークホテル 賞味会

PICK UP 「キャプション by Hyatt なんば 大阪」開業

2024年6月には国内初出店となるライフスタイルホテル「キャプション by Hyatt なんば 大阪」が開業いたしました。今後も地域の新たな価値を生み出すサービスを提供し続けてまいります。



キャプション by Hyatt なんば 大阪 1 1

ニッポン放送

ラジオでもradikoでも一番聴かれているラジオ局

放送事業が増収となり、イベント事業も大きく進捗した他、各事業も堅調に推移し増収増益となりました。編成面では、「ラジオ聴取率」および「radiko ユニークユーザー数・総聴取分数」において、東京5局中で年度首位を獲得、前年度に続き2期連続で「ラジオでもradikoでも一番聴かれているラジオ局」となりました。



PICK UP オードリーが東京ドームで大暴れ! 最高に“トウズ”な夕べ開催! ラジオ史上最大規模

2月18日に番組15周年記念イベント「オードリーのオールナイトニッポン in 東京ドーム」を開催。会場の5万3,000人、ライブビューイングやオンライン配信など計16万人が歓喜。ハッシュタグはX(旧Twitter)の世界トレンド1位を獲得しました。



🔗 PONYCANYON INC.

音楽、アニメ、映画でヒットを量産

アニメの人気シリーズ「東京リベンジャーズ」の海外販売や、パッケージ販売でも劇場総集編「SSSS.GRIDMAN」等のアニメ作品がヒット、ライブの本格回復も寄与し、増収増益となりました。

音楽部門では、「とた」・「TOMOO」といったアーティストがサブスクマーケットで注目を集め、当社所属の「kroi」は武道館公演を成功させるなど、新しい芽が伸び始めました。

また、当社配給作品「ジョン・ウィック：コンセクエンス」はシリーズ最高成績を更新。洋画としては異例の興行成績となりました。



「ジョン・ウィック：コンセクエンス」
©, TM & © 2022 Lions Gate Entertainment Inc. All Rights Reserved.

🔗 株式会社 DINOS CORPORATION

防災への意識が高まる中、関連商品が注目

コロナ禍の収束に伴う外出機会の増加といったリアル回帰や物価上昇による節約志向が続く中、ファッションや食品分野は好調を維持しましたが、耐久消費財需要の一巡により家具や生活雑貨分野は厳しい状況に直面し、減収減益となりました。

昨年関東大震災から100年をむかえ、また頻発する大型地震で災害への備え意識が高まり、防災・災害関連商品が改めて注目されています。「もしも」の時に備え、スマートフォンを8回分フル充電できる大容量のポータブル電源「メガパワーステーション」等が人気商品となりました。



ポータブル電源と充電用ソーラーパネルの「メガパワーステーション・ソーラーパネル特別セット」

PICK UP 音楽事業もグローバルな展開へ

PONYCANYON ENTERTAINMENT TAIWANを新たに設立。PONYCANYON USAとともにアジア全域、北米へのプロモーション拠点として、アニメだけでなく当社の楽曲を広く普及させる体制を整えました。

「SSSS.GRIDMAN」
©円谷プロ ©2023 TRIGGER・雨宮哲 / 劇場版グリッドマンユニバース製作委員会



PICK UP 産学連携でプロダクトデザイナー人材を育成

プロダクトデザイナー人材育成を目的とする長岡造形大学との産学連携プロジェクトでは、学生によるディノスでの販売を目指した商品企画・プレゼンテーションを実施。



13



Social

「フジ・メディア・ホールディングスグループ人権方針」を策定しました。

近年の国内外における人権に対する意識の高まりを受け、フジ・メディア・ホールディングスのグループ各社が、人権を尊重しつつ事業活動に取り組むことを明確にするため2023年11月30日にグループ人権方針を定め、公表しました。

またこのグループ人権方針に基づき、人権侵害のリスクを軽減する人権デューデリジエンスを推進し、その結果についても今後報告をしてまいります。

フジ・メディア・ホールディングス
Group Human Rights Policy

グループ人権方針

Environment

第32回地球環境大賞 授賞式

地球温暖化防止や持続可能な開発目標(SDGs)の達成に取り組み、成果を挙げている企業・団体などを表彰する第32回「地球環境大賞」(主催：フジサンケイグループ)の授賞式が4月4日に東京の明治記念館で開かれ、複合ビルが立ち並ぶ都心のコンパクトシティに豊かな緑地空間と先進システムを設置した森ビル株式会社に表彰状とトロフィーが贈られました。表彰式には秋篠宮ご夫妻が出席され、受賞者たちと懇談されました。当社グループは本賞の趣旨に賛同し支援を続けています。



大賞を受賞し表彰状を受け取る森ビルの辻社長



麻布台ヒルズの中央広場の一角にある果樹園

株主優待のご案内

対象となる方

2024年3月31日現在の株主名簿において
500株以上で3年以上 保有していただいている株主様の中で **お申込みいただいた方**

どちらかをお選びください

フジテレビ映画ムビチケ(ペア)

2024年
10月11日
公開予定の
フジテレビ映画
『室井慎次
敗れざる者』の
ムビチケ(ご招待券)を
ペアにてお届け
します。



フジテレビ・BSフジの番組関連本3冊セット

フジテレビ 火曜20時「突然ですが占っていいですか?」より
「とにかく運がよくなる神社仏閣さんぽ in東京」



フジテレビ 火曜19時
「今夜はナゾトレ」より
**「東大ナゾトレ
NEW GAME 第7巻」**



BSフジ 月曜22時
「クイズ!脳ベルSHOW」より
**「クイズ!脳ベルSHOW
漢字クイズスペシャル」**



*写真はすべてイメージです。

お申込み方法

同封の優待申込みハガキにご希望のセットをお選びいただき、必要事項をご記入の上、ポストへ投函してください。

※お届けはお申込みいただいた株主にのみです(発送は10月予定)

締め切り
2024年7月31日(水)
消印有効



2024年9月30日現在で100株以上保有する株主様全員に今年も年末に当社オリジナル手帳をお送りする予定です。※お申込みは必要ありません。

※本年の優待申込みハガキは対象の株主様におのみお送りしました。なお優待申込みハガキの再送はいたしかねます。

会社概況

会社概要 (2024年3月31日現在)

会社名	株式会社フジ・メディア・ホールディングス (FUJI MEDIA HOLDINGS, INC.)		
事業内容	認定放送持株会社		
設立	1957年11月18日		
決算期	3月31日		
資本金	1,462億35万円		
連結従業員数	6,787名		
本社	〒137-8088 東京都港区台場二丁目4番8号		

役員 (2024年6月26日現在)

代表取締役会長	嘉納 修治	取締役	尾上 規喜
代表取締役社長	金光 修	(常勤監査等委員)	
専務取締役	清水 賢治	取締役	和賀井 隆
常務取締役	深水 良輔	(常勤監査等委員)	
取締役	皆川 知行	取締役	茂木 友三郎
取締役相談役	日枝 久	(監査等委員)	
取締役	港 浩一	取締役	清田 瞭
取締役	榎谷 美奈	(監査等委員)	
取締役	島谷 能成	取締役	伊東 信一郎
取締役	齋藤 清人	(監査等委員)	
取締役	熊坂 隆光		
取締役	吉田 真貴子		

株主優待制度

株主優待冊子

3月31日現在の株主名簿において100株以上を保有する株主様に**6月下旬**にお送りします。

掲載クーポン

- はちたま
- 鴨川シーワールド
- ESSE
- インターゲートホテルズ／銀座グランドホテル

オリジナル手帳

9月30日現在の株主名簿において100株以上を保有する株主様に**12月上旬**にお送りします。

ぜひご愛用ください!



株式の状況

発行済株式の総数

234,194,500株

(自己株式15,275,490株を含む。)

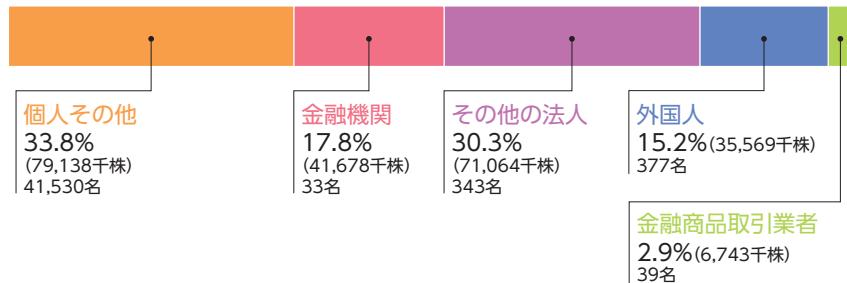
単元株式数

100株

株主数

42,322名

所有者別株式分布状況



(注1) 「個人その他」には、自己株式15,275千株および放送法に基づき名義書換を拒否した株式(外国人持株調整株式)41,065千株が含まれております。

(注2) 放送法で定める外国人等の有する議決権数の当社議決権総数に占める割合は19.99%です。

大株主

株主名	持株数(千株)	比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	24,653	10.53
東宝株式会社	18,572	7.93
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	8,415	3.59
株式会社文化放送	7,792	3.33
株式会社NTTドコモ	7,700	3.29
関西テレビ放送株式会社	6,146	2.62
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE SILCHESTER INTERNATIONAL INVESTORS INTERNATIONAL VALUE EQUITY TRUST	5,693	2.43
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー 505001	5,480	2.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・株式会社電通口)	4,650	1.99
株式会社ヤクルト本社	3,969	1.69

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	期末配当：3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)	
定時株主総会	6月下旬	
公告の方法	産業経済新聞に掲載	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社	
各種お手続き住所変更、配当金受領方法の指定等	証券会社に口座をお持ちの場合	証券会社に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
	お取引の証券会社	みずほ信託銀行 本・支店
● 郵送物等の発送・返戻に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問い合わせ ● 支払明細の発行に関するお手続き	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)	
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行およびみずほ銀行 本・支店	

外国人等の株主名簿への記載・記録の制限等

当社では、放送法の規定に基づき定款を定め、外国人等の議決権が20%以上となる分の株式は、名義書換を拒否しております。

確定申告の添付書類について

配当金領収証・口座振込にてお受取りの株主様	同封の「配当金計算書」が添付書類となります。
株式数比例配分方式をご利用の株主様	お取引の証券会社にお問い合わせください。

マイナンバーに関するお知らせ

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となるため、株主様からお取引の証券会社等へお届けいただく必要がございます。

なお、証券会社とお取引がない株主様は、みずほ信託銀行 証券代行部(TEL:0120-84-0178)にお問い合わせください。

アクセス

交通機関のご案内



- ゆりかもめ「**台場駅**」下車徒歩約3分
※「台場駅」は「新橋駅」から14分、「豊洲駅」から16分
- りんかい線「**東京テレポート駅**」下車徒歩約10分
※「東京テレポート駅」は「大崎駅」から11分、「新木場駅」から7分



フジテレビ球体展望室
「はちたま」では、
臨海副都心を270度見渡せる
大パノラマが楽しめます！



毎週月～金曜11:50から、
フジテレビ本社
7F屋上庭園特別会場
「ぽかぽか」を生放送中！

